

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	合同会社クラブ龍ヶ崎校		
○保護者評価実施期間	2026年2月25日		～ 2026年3月30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 10
○従業者評価実施期間	2026年2月25日		～ 2026年3月30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 30日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供達が、自発的に挨拶・靴を揃える、順番を守る事文化が形成されてきた。また、子ども同士で思いやりのある声掛けが出来る様になってきた。	職員による適切な声掛けや教室設備の管理により、快適で安全を保った環境づくりを行っている。	利用者が増えてきたため、地域の施設を利用しながら、レクリエーションも検討したい
2	保護者からの相談事など、アドバイス・カウンセリングを行い保護者に寄り添った支援を行っている	本人の自立を促すため、保護者様が手をかけすぎないよう声掛けなどをしながら保護者サポートをしています	保護者様にも今後の支援見通しを協力して行い、サポートをにしてい
3	ソーシャルスキルに力を入れ、「こんな時は、どうしたらいいか？」など実践的なケース事例での取り組みを行っている	やり取りの中でいい意見が飛び交う楽しさや、自分の意見が共感・褒められた時に自信に繋がるようにサポートしている	今後も継続して取り組み、子供達の力になるような指導をしてしていきます

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域性もあり保護者が相談できる場所が少なく孤立してしまいがちなので、事業所に相談しにきて頂いた段階では対応が遅くなってしまう場合もある。	事業所からの情報発信など、潜在的なお悩みを抱えている方々への周知や促しが不十分。	地域の施設や行政など地域全体での協力体制づくりや早期療育を促す努力をしていきたいと思ひます。
2	利用者が増える事によって、今までよりスペースが手狭に感じることもある。	事業所建物の間取りなど、変えられない要素と調整できる部分を精査しきれていない	安全面にも配慮しながら、設備や導線の一部を調整していき適切な支援環境の構築を行います
3			